

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和元年11月1日
発信課	都市計画課
担当者	秋葉
連絡先	電話 0166-25-9851
	FAX 0166-27-3466
	E-mail tosi_kei@city.asahikawa.lg.jp

分類	<input checked="" type="checkbox"/> イベント・行事 <input type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 (該当する分類を囲むこと。)
日程	令和元年11月12日(火) 18:00~20:00
発表項目 (行事名)	「鉄道利用フォーラム～乗って発見！鉄道の魅力～」の開催について
概要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>平成28年11月にJR北海道が「当社単独では維持することが困難な線区」として10路線13線区を発表してからまもなく3年が経過する。この間、沿線市町村などの地域は線区毎に存続に向けた協議や様々な利用促進事業を実施してきた。</p> <p>また、JR北海道に対して令和元年度から2年間の臨時的・緊急的支援を実施するとの北海道からの提案に沿線市町村は同意したところである。しかし、これはあくまでも臨時的な措置であり、抜本的な解決策としてこの臨時措置後の支援スキームを今後2年間で構築しなければならない状況となっている。</p> <p>鉄道存続のためには、まず地域が鉄道をより利用する必要がある。旭川市においても、存続に向けてより多くの市民にこの状況を知ってもらい、JRを利用する機会を増やしてもらうことが大変重要であり、地域が一体となってこの問題に取り組む契機とすることを目的にフォーラムを開催する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>■鉄道利用フォーラム～乗って発見！鉄道の魅力～ 日時：令和元年11月12日(火) 18:00~20:00 場所：旭川市神楽3条7丁目「大雪クリスタルホール国際会議室」 内容：基調講演「鉄道存続に向けて住民がすべきこと」 講師 北海道大学大学院准教授 岸 邦宏 氏 特別講演「ズウさんのより道まわり道・どんどこ汽車の旅」 講師 スタジオ・ズウ代表 道中作文画家 渡邊 俊博 氏</p> </div>
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※ チラシ添付
報道(取材)に当たってのお願い	
備考	

鉄道利用フォーラム

～乗って発見！鉄道の魅力～



令和元年
11月12日(火)
18:00~20:00
(開場 17:30~)

会場:旭川市大雪クリスタルホール

「国際会議場」
(旭川市神楽3条7丁目)

入場無料
定員300名

JR北海道車内誌でお馴染みのズウさんがやってくる！



第1部

・基調講演「**鉄路存続に向けて住民がすべきこと**」

講師:北海道大学大学院准教授 **岸 邦宏** 様

北海道大学大学院工学研究科助手、助教を経て2008年から現職。専門は交通計画、都市計画、交通工学。北海道運輸交通審議会の副会長も務めている。北海道出身、48歳。



第2部

・特別講演「**ズウさんのより道まわり道・どんどこ汽車の旅**」

講師:道中作文画家 **渡邊 俊博** 様

訪れた道内各地の魅力をほのぼのとした文章と絵で伝える「道中作文画家」として活躍する。長年JR北海道車内誌に連載していたことでも有名。愛称「ズウさん」。夕張市出身、71歳。



<お問い合わせ・お申込先>

旭川市地域振興部都市計画課 (電話:0166-25-9851)

